

紫波ネット

SHIWA-NET
http://www.town.shiwa.iwate.jp/

人と地域をつなぐ広報紙



5

No.911 2015



旧役場本庁舎



旧保健センター



スマートフォンをかざすと新庁舎の空撮動画が見られます



町の行政機能が1つになって、新庁舎開庁！



旧教育委員会



旧第三庁舎

表紙の写真

晴天に恵まれた5月7日、役場新庁舎が開庁しました。紫波中央駅前に建設された新庁舎には、町内4カ所に分散していた行政機能がまとまっています。町産木材の温もりにあふれ、新しいまちづくりの拠点となる新庁舎に、皆さんも足を運んでみませんか。

特集 02

町制施行60周年の春、
新庁舎での業務が始まりました



無料ARアプリ「junaio」の使用方法 iOSはAppStore、AndroidはGooglePlayから「junaio」をインストールしてください。アプリを起動し画面右上の「スキャン」をタップし、ページ内のマークにかざすと動画が再生されます。

平成26年度の情報公開実施状況	09
国体リハーサル大会まで100日を切りました!	10
豊かな公が息づくまち	12
公民館だより	14
健やかランド紫波	18
町制施行60周年記念 シリーズ行ってみよう まちかどタイムスリップ ..	24

町制施行60周年の春、 新庁舎での業務が 始まりました



平成25年10月から建設工事が進められてきた新庁舎が3月31日に完成し、5月7日からは新庁舎での業務が始まりました。これまで町内に分散していた行政機能が1カ所に集まり、より利用しやすい庁舎として、住民サービスの向上が図られます。

特集では、4月19日に行われた落成セレモニーや一般見学会のにぎわいと共に、新庁舎の主な特長をご紹介します。

町長メッセージ

新庁舎開庁に当たって

新緑の候、1年で1番過ごししやすい季節となりました。町役場は5月7日から、紫波中央駅前に完成した新庁舎に移転し、業務を開始しています。

これまでの庁舎は、昭和38年に新築され、当時としてはモダンな「Y字型庁舎」として話題となった建物でした。合併から8年目にして開庁したもので、当時の町民の新しいまちづくりに懸けた情熱と期待が伝わってきます。

そしてこの度完成した新庁舎は、国内最大級の木造庁舎といわれており、町が進めてきた循環型まちづくりの1つの大きな形となりました。これまで4カ所に分散していた行政機能を1つにまとめて機能性・効率性を高めたほか、防災拠点機能も拡充しています。4月19日に行った落成式での餅まきには、たくさんの方々が訪れ、皆さんで一緒に祝福することができました。

今年は町制施行60周年という節目の年であり、人という還暦の年に当たります。紫波町制の原点に立ち返るとともに、「地方創生元年」であることを踏まえ、「すべての町民に開かれた庁舎」「町民に親しまれる庁舎」を目指し、さらなるサービスの向上に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

■所在地・電話番号

〒028-3392

紫波町紫波中央駅前二丁目3番地1

☎672-2111(代表)

■施設概要

建築面積

庁舎 2,584.05㎡／車庫棟 221.31㎡

延床面積

庁舎 6,650.43㎡(うち木造部分 約4,355㎡)

車庫棟 221.31㎡

構造 庁舎 木造、一部鉄筋コンクリート造
車庫棟 鉄骨造

階数 庁舎 地上4階、地下1階
(木造部分は地上3階)

車庫棟 平屋建て

駐車場 来庁者用駐車場 120台

■工事概要

工事期間 平成25年10月～平成27年3月

事業主体 紫波シティーホール株式会社

設計企業 株式会社 久慈設計

施工企業

建築工事 橋建設(株)

佐々木建設(株)特定工事共同企業体

機械設備 株式会社 富岡鉄工所

電気設備 株式会社 興和電設

外 構 岡崎建設株式会社

■工事費 2,168,844,000円

PFI事業として、民間企業の経営上のノウハウを活用し、設計・建築・運営維持管理を一体的に行うことにより、事業コストを削減しています。

また、徹底して地域産材を活用し、建設費のコスト削減を図りました。

■設備概要

雨水利用設備や、太陽光発電システム、災害時用の自家発電機を備えています。また、庁舎内の執務室は、天井輻射冷暖房システムにより、温度差の少ない快適な環境になっています。

■新庁舎建設・開庁の歩み(事業経過)

平成24年3月13日

町議会の議決を経て、新庁舎建設地を「紫波町紫波中央駅前二丁目3番地1」に決定

平成24年2月～9月 PFI事業者選定

平成24年10月～平成25年1月 基本設計

平成25年2月～8月 実施設計

平成25年8月～10月 建築確認申請

平成25年10月24日～ 建築工事開始

平成27年3月31日 建築工事完了

平成27年4月19日 町制施行60周年記念式典・新庁舎落成記念式典、新庁舎一般公開

平成27年5月1日(金) 旧庁舎閉庁

5月2日(土)～6日(水) 引越し

5月7日(木) 新庁舎開庁

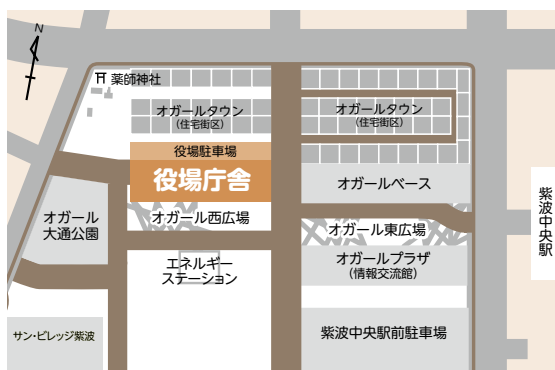


すっきりとした快晴に恵まれた4月19日、オガールベースで町制施行60周年記念式典・新庁舎落成記念式典が行われた後、新庁舎前では落成記念のセレモニーが行われました。大勢の来場者が見守る中、熊谷泉町長や藤原孝前町長、姉妹都市である福島県古殿町長の岡部光徳氏、オーストラリアのザザンダウンズ市長ピーター・ブランドル氏など10人がくす玉を割り、紫波第一中学校吹奏楽部が華やかなマーチングを披露。JAいわて中央の提供による1万5千個の餅まきも行われ、新庁舎の門出はにぎやかに祝われました。

また、同日開催の新庁舎一般見学会には、約50年ぶりの新庁舎落成ということで、町内外から約1200人が来場。普段はなかなか見る機会のない町長室や議場、会議室なども公開され、訪れた人たちは、玄関で手渡されたパンフレットを片手に、紫波町観光案内人しゃ・ベーの皆さんや職員から説明を聞きながら見学していました。(見学会の様子は5ページに掲載しています)

新庁舎の 配置の特長

スマートフォンを
かざすと新庁舎周辺の
動画が見られます



D棟 鉄筋コンクリート造り4階建て	C棟 木造3階建て	B棟 鉄筋コンクリート造り4階建て	A棟 木造3階建て
倉庫、書庫など	議場など		教育委員会、大会議室
	建設部、産業部、農業委員会事務局		町長室、総務課、企画課、税務課
	案内窓口、町民課、福祉課、出納室		保健センター(長寿健康課)

鉄筋構造の特性を生かし、荷重のある書庫・倉庫などを配置

木造を連結する棟(耐火構造)。エレベーター、階段を配置し、来庁者の利便性を図っています。

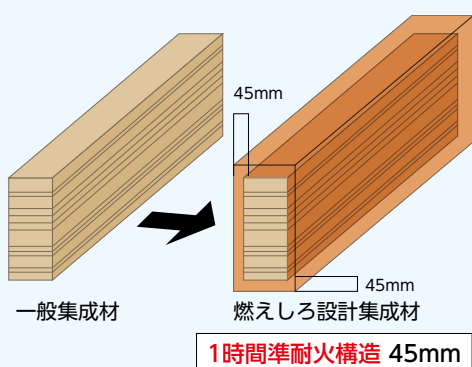
町民に開かれ、 環境と調和した庁舎へ

●国内最大級の木造庁舎

新庁舎は、全体の延床面積6650㎡のうち約66%が木造部分であり、木造庁舎としては国内最大級の規模です。構造躯体には、町産の力マツ材を100%使用し、1時間準耐火構造の「燃えしろ設計」を取り入れ、耐火性に配慮しています。

燃えしろ設計とは

柱に火がついた際、部材表面が燃えて「燃えしろ」分が炭化。これにより、内部の有効断面が守られるため、構造強度が確保されます。



●新庁舎が目指す姿

①町民サービスの向上を目指した機能性・効率性の高い庁舎

来庁者の目的先が分かりやすく、関連する窓口が隣接したフロアカウンター構成を採用しています。

②すべての町民に開かれた庁舎

「移動のしやすさ」「利用のしやすさ」「分かりやすさ」の観点を重視し、ユニバーサルデザインを取り入れています。

※ユニバーサルデザインとは、年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが安心・安全に利用できるようなデザイン

③防災拠点機能を備えた庁舎

最高レベルの耐震性を確保した安全な施設構造であると同時に、災害時に3日間稼働できる自家発電機を備えるなど、災害対策本部としての機能の拡充を図りました。

④町民に親しまれる庁舎

町産材をふんだんに取り入れることで、オガール地区に立地する周辺施設との調和・連携を図った魅力あるまちづくりに貢献します。

⑤「環境のまち」にふさわしい庁舎

地域熱資源であるエネルギーセンターの熱源利用や、太陽光発電、雨水利用など、環境共生型の庁舎整備を行いました。

★地域熱供給事業を採用

町産間伐材などのチップを利用し、熱供給を行っているエネルギーセンターから、暖房用温水や冷房用冷水などの供給を受け、庁舎内の冷暖房熱源にしています。

★LED照明と節水装置

庁舎主要部の照明には、蛍光灯に比べて消費電力を約45%削減できるLED照明を採用しています。トイレには、節水型便器を設置し、手洗いはセンサー式のものを導入しました。

★太陽光発電設備を導入

庁舎西側の屋上に20kW相当の太陽光発電設備を設置し、発電した電気を日常的に庁舎内で活用しています。1階のエントランスホールモニターに発電量を表示し、環境保全意識の啓発も図っています。

★雨水利用設備を設置

屋根に降った雨水を集め、トイレ洗浄水や野外散水、洗車用水に活用する雨水貯水槽(16㎡程度)を設置しました。

各階の特長 1階フロア

1 ワンフロア型・ ローカウンターの窓口

目的の窓口が分かるように、業務ごとに色分けをし、仕切り板やいすを設置することで、相談しやすいようなカウンターにしました。案内表示には町の花鳥木が描かれています。



2 総合サービス 機能をまとめたエントランス ホール

エントランスホール内には、サービス機能として、ATM2台、住民票などの自動交付機、太陽光発電表示モニター、自動販売機などを配置しています。また、閉庁日でも、庁舎南側のオガール西広場を利用する皆さんが通り抜けできるように、ホールを開放しています。トイレも利用できます。



3 玄関のひさし

中央玄関北口にある「ひさし」の形は、紫波町の地図の輪郭をイメージして造られました。東西を分ける中央部は、北上川を模しています。

4 はつらつホール

室内で行われる活動が町民への健康増進の啓蒙となるよう、アーケードに面した庁舎東側に配置しています。健診車両は東側の道路脇に停まります。

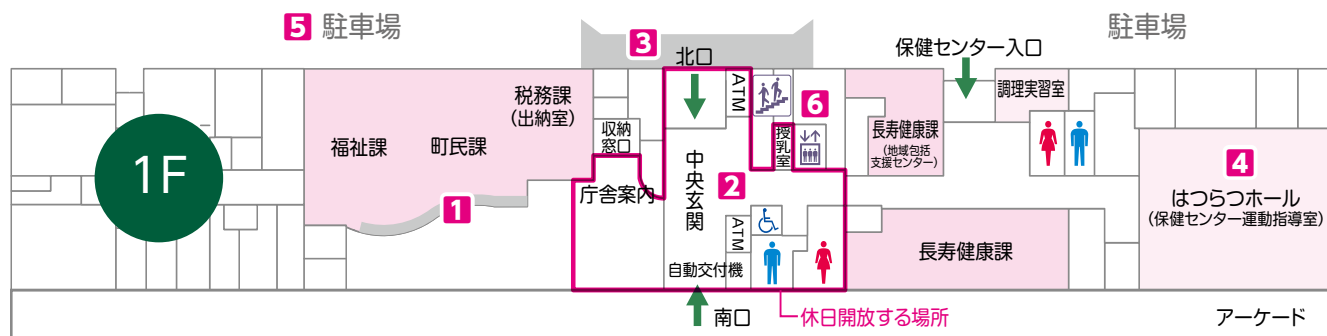


5 庁舎駐車場

120台が駐車できます。

6 エレベーターの設置

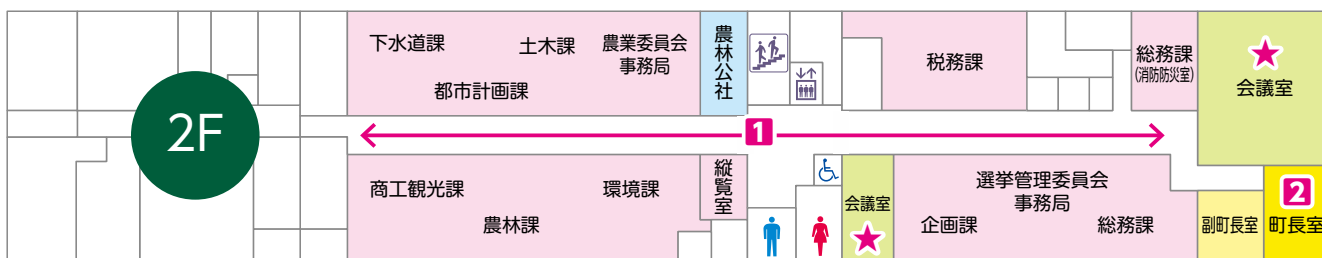
1階から3階に通じるエレベーターを玄関脇に設置しています。





1 ゆとりのある通路

庁舎内の通路やフロアは段差のない造り。ゆとりのある通路が中央部に配置され、来庁するすべての人が利用しやすいように配慮されています。



各階で配置の異なる多機能トイレ

多機能トイレを利用する人が使い勝手のよい配置を選ぶことができるよう、各階でそれぞれ異なる配置をしています。



2 町長室

庁舎東側にあり、執務室から紫波中央駅周辺のにぎわいを日々実感できます。

町長室からの眺め



新庁舎見学の感想をお聞きました

明るくて、きれいで、立派な庁舎だと思います。会議室や廊下がゆったりとして、町民にも使いやすくなったと思います。

作家・吉川英治の俳句に「菊作り 菊見るときは 陰の人」という句がありますが、今日の日を迎えた前町長にもお疲れ様と言いたいです。縁あってオガールのまちづくりに意見を述べる機会があり、誕生したオガールプラザを見て町民の意見のつまった施設ができたと思いました。

今後は、日詰の街との連携を図ったまちづくりを、みんなで一緒に考えていきましょう。



日詰の街との連携を考えましょう

宇部真澄さん
[日詰]

今日は、新聞広告を見て、見学会に参加しました。旧庁舎に比べて格段にきれいになりましたね。全体的に広くなったと感じます。駐車場も整備されて、以前より訪れやすくなったと思います。やわらかい木の感じがいいですね。

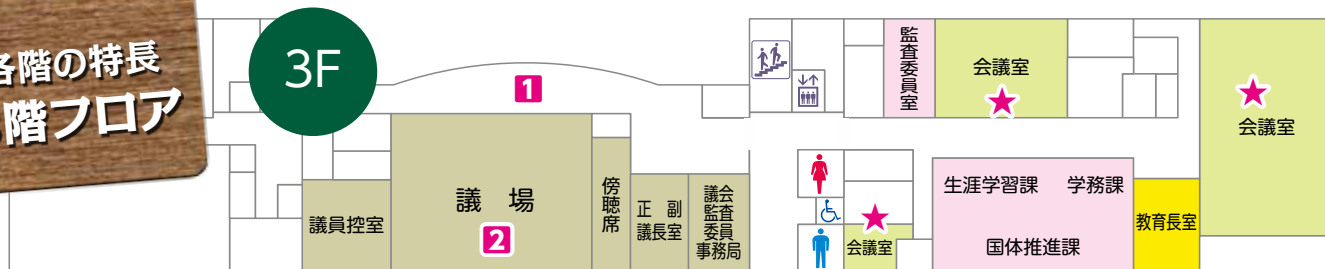
オガール地区には、イベントがあるとよく来ています。子どもたちが安心して遊べる空間ができて良かったと思います。旧庁舎にはなかったエレベーターにも乗ってみたいと思います。



駐車場も整備されて来やすくなりました

たてたくらみつ 館下蔵真さん、鈴乃さん(小学3年)、
依央さん(3歳)、恵さん
[赤石]

各階の特長 3階フロア



2 議場

多目的利用が可能な段差のない床です。議会中の議長、議員、職員、傍聴者の動線が交錯しない配置になっています。

傍聴席



1 眺望窓

岩手山や町並みが眺められる窓の近くには、テーブルといすが設置されています。



★会議室

2F 小会議室-1室
大会議室-1室

3F 小会議室-1室
中会議室-1室
大会議室-1室

中会議室や大会議室は、小部屋へ区画できるよう可動間仕切りを備えています。

52年間ありがとう 旧庁舎



職員の感謝の言葉と拍手により、その役目を終えた旧役場庁舎

日詔字西裏地内の旧役場庁舎で5月1日、新庁舎への移転を前に、閉庁式が行われました。穏やかな夕空の下、約130人の職員に見守られながら、庁舎屋上に掲げられていた国旗と町旗が静かに降納されました。

昭和38年に建設された旧役場庁舎は、全国でも珍しいY字型の庁舎として、半世紀以上にわたり町民に親しまれてきました。一方、時代の変化に伴い、事務所や駐車場が狭くなり、町の行政機能も町内4カ所に分散。利便性が低下したことや、建物の老朽化や耐震性の課題などもあったことから、移転が決まりました。

旧庁舎や敷地の今後の利用計画は、現在検討中です。



新庁舎見学会で案内役を務めた「しゃ・べーる」の代表久慈さんにお話を伺いました

紫波町観光案内人 しゃ・べーる代表 久慈和子さん



たくさんの人に見学に来ていただき感謝しています。何よりも良い天気にも恵まれて良かったですね。いろんな感想や意見をいただきましたが、多かったのが「通路が広くなって良かった」という感想でした。じゅうたんが敷かれて、歩きやすい広さが確保されていますね。気になったのは、駐車場の広さでした。たくさんの方がいらっしゃるイベントなどでは、すぐにいっぱいになるというご意見です。

大きな変化はエレベーターがついたこと。これで車椅子でも訪れやすくなったと思います。通路やフロアの広さは、話しやすい空間ができたと感じます。

『紫波ネット』を読んで、今日の見学会を知りました。

最も印象に残ったのは町長室です。とても快適そう。前の庁舎より、全体にのびのびとして広いフロアだなと思いました。議場を初めて見ました。こんな機会でないと思いません。

授乳室がありました。ちょっと狭いかな。子どもが小さいので気になりました。工夫の余地がありそうですね。駅が近いので車のない人でも来られる利便性が良いと思います。



印象に残った町長室 快適そう

金野はるみさん[赤石]、
丸山理子さん、直人ちゃん(4カ
月) [日詔]



ごみポイ捨て監視員に辞令交付

町は、紫波町ごみポイ捨て監視員20人に辞令を交付しました。同監視員の任期は2年間で、それぞれが各担当地区内の監視やポイ捨て発見時の注意、不法投棄の通報、環境美化活動などを行います。

4月23日に行われた辞令交付式で、熊谷町長は「ごみポイ捨て監視員の活動は、地道なものです。必ず地域の子どもの目に入っているとします。ごみを道に捨てるということは、日本人として恥ずかしいこと。一人の人間として守るべきマナーの啓蒙（けいもう）もお願いします」と呼びかけました。また、同監視員を10年務めて退任された西村守生さん、宮崎正男さんには、町長から表彰状が贈られました。



町長からごみポイ捨て監視員協議会の川口会長（左）にのぼり旗が授与されました。

平成27・28年 ごみポイ捨て 監視員の紹介 （敬称略）

日 話…長井充、内城寛子	赤 石…高橋満征、高橋君雄
古 館…小川貞雄、山田孝夫	彦 部…橋本武三、川口政志
水 分…細川清市、松崎勝見	佐比内…曲木善章、藤原京治
上平沢…橋本喬、吉田昭雄	赤 沢…高野基、田村浩
片 寄…岡本實、鷹觜俊夫	長 岡…工藤諒悦、阿部幸一

鳥獣被害対策 実施隊 任命



鮮やかな隊員ベストを身に着け、無事故を誓った村井隊長

平成27年度紫波町鳥獣被害対策実施隊任命式が4月28日、町長室で行われました。紫波郡猟友会から推薦のあった22人が任命され、村井直衛隊長が委嘱状を代表受領しました。熊谷町長は「赤沢地区ではすでにクマが出現している。町民をはじめ隊員一同に事故のないよう努めてほしい」と活躍と任務の安全を祈念しました。

報告

家庭ごみ月別排出量

町内で排出された家庭ごみの量を、3カ月ごとにまとめてお知らせします。また、今回は平成26年度の年間排出量も掲載します。



単位：kg

	1月	2月	3月	平成26年度総量	平成25年度比較
燃やせるごみ	310,830	253,070	329,300	4,234,600	-38,870
生ごみ	69,130	56,920	67,700	866,430	4,670
資源ごみ	68,350	61,780	75,120	900,720	-53,700
大型・不燃ごみ	19,540	25,840	35,470	482,220	-81,280
その他	1,990	2,550	10,740	46,610	15,810
計	469,840	400,160	518,330	6,530,580	-153,370

※「大型・不燃ごみ」の平成25年度比が大きく減少しているのは、おとし8月9日の大雨災害によるものと考えられます。

平成26年度の情報公開実施状況

町は、町民の知る権利を尊重するため、町民の町政への理解と信頼の確保を目的とした紫波町情報公開条例を制定しています。この条例に基づいた、平成26年度の情報開示状況をお知らせします。

行政文書開示請求などの処理状況

1. 行政文書の開示の請求の処理状況

条例第5条の規定に基づく開示請求の状況は次表のとおりです。

請求件数	開示・非開示等の決定状況					開示率
A	全部開示	部分開示	非開示	不存在	取下げ	B+C/A-E-F
8	3	2	0	3	0	100%

2. 実施機関別処理状況

実施機関別の開示請求および本人情報の開示申出の状況は次表のとおりです。

実施機関		区分	請求対象 件数	内訳				
				全部開示	部分開示	非開示	不存在	取下げ
町長部局		請求	7	3	2		2	
内訳	生活部	請求						
	産業部	請求	3	2			1	
	建設部	請求						
	経営支援部	請求	4	1	2		1	
教育委員会		請求	2				2	
選挙管理委員会		請求						
監査委員		請求						
農業委員会		請求						
固定資産評価審査委員会		請求						
議会		請求	1	1				

3. 非開示理由別内訳

条例第6条の各号（非開示情報）のいずれかに該当し、非開示または部分開示と決定した非開示理由別内訳は次表のとおりです。

非開示条項	件数	
	請求	申出
第1号（法令等の規定に係る情報）		
第2号（個人に関する情報）	2	
第3号（法人等に関する情報）		
第4号（犯罪、生命、財産に関する情報）		
第5号（審議検討等に関する情報）		
第6号（事務、事業に関する情報）		
合計	2	0



※請求または申出1件について、複数の非開示理由があるものは重複して計上しています。また、不存在または対象外は含みません。

不服申立の状況

開示決定などについての行政不服審査法による不服申立ては、ありませんでした。

開示の実施状況

開示方法	件数
資料の閲覧	2
口頭での説明	
資料の提供	1
写しの交付	2
開示件数	5

【問合せ】総務課 総務文書室
☎672-2111 内線2343

100日を切りました!



希望郷いわて国体開催を平成28年10月に控え、今年8月21日から23日までの3日間、リハーサル大会として全国都道府県対抗自転車競技大会を開催します。全国から約300人の選手・監督が来町し、日本一を目指します。「オール紫波」で、訪れる皆さんをお迎えしましょう。

★日程 8月21日(金)～23日(日)

トラックレース 8月21日(金)・22日(土) 紫波自転車競技場

ロードレース 8月23日(日) 紫波町特設ロードレースコース(彦部・佐比内地区)

情報交流館に国体PRコーナー設置中

情報交流館内に、いわて国体PRコーナーを設置しています。45年前の岩手国体の様子などの映像や、自転車をテーマにしたマンガの展示などを行っていますので、お気軽にご覧ください。



もっと自転車のことを知って国体を楽しもう!

一緒に
盛り上げよう!



おもっち
(自転車バージョン)

国体
だより

国体リハーサル大会まで



一緒に大会を盛り上げませんか

大会運営を支えるボランティアや、大会のPRや物品提供などによる協賛者を募集します。

○活動期間

リハーサル大会

平成27年8月21日(金)～23日(日)
いわて国体
平成28年10月5日(水)～9日(日)
※1日だけの参加も可能です

運営ボランティアとして盛り上げる！



○活動内容

受付・案内、無料ドリンクや食べ物などの配布、会場内のごみ拾いや花への水やり、交通整理、記録員、立哨員(ロードレースコースでの安全管理など)

○申込期限 平成28年3月31日まで

(「リハーサル大会」は平成27年5月末日まで)

運営ボランティアQ&A

Q 毎日は参加できないけれど大丈夫ですか。

A 1日だけの参加も可能です。

Q ボランティアをしたことがないけれど参加できますか。

A 活動前に研修会を開きます。当日の活動も、町の職員と一緒に行うので心配ありません。

協賛で盛り上げる！

○協賛の種類

- ・大会の広報活動
- ・歓迎装飾に必要な物品提供(のぼり旗、ポール、大会啓発グッズなど)
- ・大会運営に必要な用具などの提供・貸与(トランシーバー、パソコンなど。中古品も可能)
- ・資金による協賛

協賛Q&A

Q 国体のために何か協賛したいけれど、何を協賛したらいいかわからない。

A 不足している物品をお知らせします。で、町実行委員会にお問い合わせください。

Q 資金の協賛を考えているけれど、どんなことに使われるのですか。

A 大会啓発や歓迎装飾のためなどの用具購入に使わせていただきます。

■申込・問合せ

希望郷いわて国体紫波町実行委員会(紫波町教育委員会内)

☎(072)2111 内線3133

フェイスブック、始めました

町の国体推進課は「フェイスブック」を利用した情報発信を始めました。いわて国体へ向けた町実行委員会の取り組みや、各地域での活動などを取り上げています。「紫波町国体推進課」で検索してください。



自転車競技場を走ってみませんか？

参加無料

自転車競技場が無料開放されます。競技場内で走行体験をしたり、正しい自転車の乗り方を学んだりすることができます。幼児用のランニングバイク、一般の人向けの競技用自転車の貸出しも行われます。

■日程 5月24日、6月21日、7月12日、8月9日、9月13日、10月4日、11月1日(いずれも日曜日) 午前9時～正午

■持ち物 自転車、ヘルメット

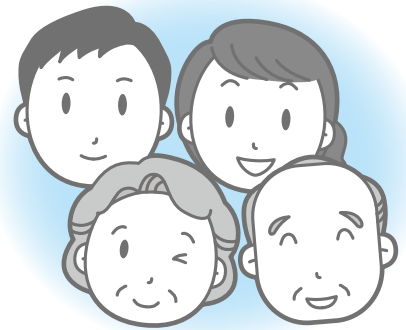
■問合せ (一財)紫波町体育協会

☎676-2650 有線(01)3151



小さな気づきが 大きな一歩へ

男女がお互いの意思と立場を尊重しながら自立し、
支えあい、いきいきと暮らす社会を目指して



「一人一人の小さな気づきや行動が、社会の仕組みを変えるための大事な一歩である」と話す新妻学部長

情報交流館で2月18日、紫波町男女共同参画推進講演会が開催されました。女性団体、男女共同参画サポーター、行政職員など約50人が集い、夫婦や家族にまつわる問題について考えを深めました。

岩手大学教育学部の新妻二男学部長は「足元から見つめよう 男女共同参画社会へ生きやすい社会にするために」と題した講演の中で、夫婦の姓や介護などさまざまな事例を交えながら「知らず知らずのうちに根付いた私たちの意識は、冷静に考えると不自然なことが多い」と指摘。特にも介護や育児について「個人の負担の上に成り立つ社会ではなく、支援のための仕組みを考えるべき」と述べ「まずは小さな気づきを行動に移すことが、社会の仕組みを変えるための大事な一歩である」と話しました。参加者は、身近な問題に対して大きくうなずきながら、今日からどんな行動を起こせるのかを考えているようでした。

新妻学部長の講演の一部を紹介します。



◆夫婦の姓

- ・結婚後、夫または妻どちらかの姓を名乗ることを求められるが、大多数が夫の姓を選択する。夫婦間で結婚後の姓について協議する機会はあっただろうか。
- ・昔からこうである」という固定概念にとらわれず、これからどう変わっていくべきかについて考えることが必要である。

◆介護を頼む相手

- ・「寝たきりになったときに介護を頼む相手」についてアンケートをとったところ、男性は30

◆「母性」という負担

- ・母性という言葉が強調されるにつれて、女性だけにかかる負担が大きくなってきた。昔は親戚や隣近所など、みんなが助け合いながら子育てをしてきたものである。
- ・子育てなどでうまくいかないことがあると「母性の欠落」などといわれることもあるが、家事、育児、仕事のすべてをこなすことは、当たり前のことではない。

◆嫁と親との結節点

・嫁と息子の親は他人同士のため、分かり合えないことがあるのは当たり前。それをつなぎ、全体のバランスをとるのは結節点にいる息子である。両方をつないでいるのは自分だと気づき、両者を敬いながら行動することは何も特別なことではない。

・実家で暮らす兄の嫁は、他人の家で生活し、父母の世話までしてくれている。実家に帰った際には、兄の嫁への気遣いが必要ではないか。

講演会に参加
した皆さんの声
をお伝えします。



「講演を聞いて、あなたができそうなことは何ですか？」

・相手を尊重し、感謝の気持ちを言葉にする。
・小さいこと、できることから行動すること。
・自分の立場をしっかりと把握して過ごしていくこと。

・ボランティアなど、やれることで子育て支援をしていこうと思う。

・結節点にある弟への気遣いが必要だと思った。
・家の中でも他人と暮らしている。もっと「気配り」をしなければと思った。

・長男の役割について考えていきたい。
・家族への心配りを大切にすること。

「講演会についての感想」

・男性、女性という性別ではなく、根本は一人の人間としての付き合いだと気づいた。

・「男女共同参画」と銘打つと、何か難しいイメージを抱きやすいが、本質は人間としての基本の部分の話だと改めて認識できた。

・一人一人の気づきによって、社会が変化すると改めて感じた。

・最小単位の家庭内での夫婦間の尊敬、理解の大切さは足元からの気づきだと思った。結節点の意味を深めたいと思った。

・国や社会、地域をよくするためにはまずその根底を築いている家庭を良くしなければと思う。思いやりの心を持ちながら、それぞれが役割を円満に果たし、心温まる家庭を築いていければと思う。

お知らせ

平成27年度の市民参加実施予定

町は本年度、次の内容について市民参加を行います。これは、町の基本的な方針や計画、公共施設などをつくる時や、広く町の皆さんに適用され、市民生活に重大な影響を及ぼす制度などをつくる時に、皆さんの意見を聞くために実施するものです。

	市民参加する事項	市民参加の方法 (審議会等は名称)	実施予定時期 (一部実施済)	担当部署
市民参加の対象となる事項	紫波町 地域防災計画	意見交換会	4月20日、21日、 22日実施	総務課
		意見公募	4月1日～ 25日実施	
		防災会議	5月	
	紫波町 環境・循環基本計画	意見交換会	12月	環境課
		意見公募	12月	
		環境保全審議会	平成28年 1月～2月	
	第二次紫波町総合 計画後期基本計画	意見公募	平成28年1月	企画課
		紫波町総合計画 審議会	10月～ 平成28年2月	
	紫波町 観光振興計画	意見交換会	10月	商 工 観光課
		意見公募	平成28年1月	
	紫波町 第5次母子保健計画	アンケート調査	7月～8月	長 寿 健康課
		意見交換会	9月～10月	
		元気はつらつ委員会	11月	
		意見公募	平成28年1月	

【問合せ】企画課 協働支援室 ☎672-2111 内線2310

赤石公民館 ☎676-3999 有線04-6161			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
生け花・アレンジ入門講座	初回6月16日(火) 毎月第3火曜日 午前10時～正午 (全3回)	15人	1回1000円(花代)
囲碁入門講座	毎月第1土曜日 午前10時～正午 (9月まで)	制限なし	無料
五郎沼植物観察講座 春の植物マップづくり	観察会5月29日(金) 午前9時30分～正午 マップ作成6月12日(金) 午前10時～正午	20人	保険料 (1回のみ)
ジュニア ストリートダンス教室	毎週土曜日 午前9時～10時30分	10人	1回100円/初回800円 (スポーツ傷害保険料)

彦部公民館 ☎676-4670 有線01-6698			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
短歌教室	初回6月2日(火) 毎月第1火曜日 午前10時～ (全10回)	制限なし	年4000円
書道教室	初回6月1日(月) 毎月第1月曜日 午後1時30分～	制限なし	年3000円 月800円(手本代)
陶芸サークル	初回6月9日(火) 毎月第2火曜日 午後1時30分～	制限なし	月2300円 (材料代含む)
生け花サークル	初回6月23日(火) 毎月第4火曜日 午前10時～	制限なし	月1600円 (材料代含む)

佐比内公民館 ☎674-2626 有線05-7337			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
金山塾 親子太鼓教室	初回6月5日(金) 毎週金曜日 午後7時～ (全10回)	小学生親子 10組	1500円(バチ代)
ガーデニング講座(寄せ植え)	6月11日(木) 午前10時～	制限なし	1500円(花代) 鉢代別(鉢持参可)
炭焼き体験講座 ～炭のオブジェを作ろう～(竹・野菜・果物など)	6月24日(水)(窯入れ)、7月4日(土)(窯出し) 両日とも 午前9時30分～午後3時 (午前だけの参加可)(全2回)	制限なし	参加費 1回600円 持ち物 焼きたい物・昼食・ 帽子・軍手・マスク・エプロン
ジャズ体操でリフレッシュ	毎月第1・3金曜日 (5月は第2・4金曜日) 午前10時～	制限なし	月1200円
水墨画教室(初心者大歓迎)	毎月第2・4火曜日 午後1時30分～	制限なし	月1200円

赤沢公民館 ☎676-3036 有線06-7952			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
写真教室	毎月第2火曜日 午後7時～ (年12回)	制限なし	無料
歌謡教室	毎月第3木曜日 午後7時30分～ (年12回)	制限なし	月800円
男子の料理教室 ～簡単なお惣菜作りなど～	初回5月17日(日) 午後7時～ (全3回)	10人	材料代実費

長岡公民館 ☎676-3789 有線07-8226			
教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
布ぞうり教室 (網目のぼこぼこが、ツボを刺激)	5月21日(木)、28日(木) 午前9時30分～ (全2回)	12人	1回300円(材料代) 持ち物 昼食
ビーズアクセサリ教室 (大人ビーズの魅力を体験)	6月17日(水)、24日(水) 午前10時～正午 (全2回)	15人	材料代実費(1回1000 円～2000円程度)
陶芸教室(手軽に本格的な器)	6月18日(木) 午前9時30分～午後3時 7月9日(木)、23日(木) 午前9時30分～正午 (全3回)	10人	参加費 1000円 材料代 1000円 初回のみ昼食持参
粘土の花教室(ガーベラ他) (ひとひら、ひとひらお花を咲かせて!)	6月23日、7月28日、8月25日、9月29日 (いずれも火曜日) 午前10時～正午 (全4回)	10人	1000円(材料代)
パッチワーク教室 (基礎から応用まで)	初回6月5日(金) 毎月第1・3金曜日 午前10時～正午	制限なし	年5000円 材料代実費

公民館だより

平成27年度前期
「おすすめ教室・講座」



さまざまな企画を用意して、皆さんの参加をお待ちしています。気になる教室がありましたらお気軽にお問い合わせください。

日詰公民館 ☎671-1642 有線01-8942

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
お手軽ガーデニング講座	6月11日(木) 午後1時30分～ (会場:熊谷種苗店)	20人	プランター持ち込み可 花代実費
初心者フラダンス講座	初回6月6日(土) 毎週土曜日 午前10時～正午 (全8回)	10人	1000円(8回分)
ヨガ教室	月3回木曜日 午後7時30分～	10人	月1500円
茶道教室(裏千家)	毎月第3水曜日 【昼の部】午後2時～4時 【夜の部】午後6時30分～8時30分	10人	月1000円 (昼・夜いずれも)

古館公民館 ☎676-2323 有線01-2102

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
ふるだて入門講座 郷土史から地域活動まで	初回6月2日(火) 午前10時～正午 (全4回)	10人	実費負担
おいしく減塩 からだにやさしい料理教室	初回6月19日(金) 午前10時～午後1時 (全3回)	20人	材料代のみ 1回500円以下
男の料理教室	初回6月20日(土) 第3土曜日 午後6時～9時	20人	1回2000円
誰でもエッセーが書ける 文章教室	初回6月26日(金) 第4金曜日 午後1時～3時 (全6回)	10人	初回2000円

水分公民館 ☎673-8222 有線02-3524

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
洋裁教室	初回6月10日(水) 午前9時30分～午後1時 (全10回)	10人程度	年4000円(材料費別)
着付けを学ぶ会	初回6月8日(月) 午前9時30分～11時30分 (全6回)	5人以上	年3000円 (各自着物持参)
初級水墨画教室	初回6月24日(水) 午前10時～11時30分 (全8回)	10人程度	年4000円(材料費別)
水分楽しく歌う会(カラオケ教室)	初回6月24日(水) 午後7時～9時 (全6回)	5人以上	年3000円(教材費別)
ストレッチポールで からだほぐし教室	6月26日(金)、7月3日(金)、10日(金) 午前10時～11時 (全3回)	15人	無料(保険各自対応)

志和公民館 ☎671-7112 有線03-5223

教室・講座名	開催日・時間	募集人員	必要経費
茶道教室(裏千家) ー初級コースー	初回6月5日(金) 午後1時30分～3時30分 毎月第1・3金曜日 (全10回)	10人	1回300円
カラオケ教室	毎月第1・4木曜日 午後1時30分～3時30分	制限なし	1回500円
詩吟教室	初回6月12日(金) 毎月第2金曜日 午後1時30分～3時30分 (全6回)	制限なし	年1000円
やさしい絵手紙教室	初回5月19日(火) 午前10時～正午 (全5回)	制限なし	年1000円
川柳教室	毎月10日ごろ 午前9時30分～正午	制限なし	年1000円

催し

春の歴史巡りトレッキング
「佐比内金山・隠れ切支丹物語」

「隠れ切支丹」の跡を訪ねるトレッキングが今年も開催されます。今回は隠れ切支丹歴史物語（遺跡を回る）コースで行われます。申し込みの上、トレッキングに適した服装でお出かけください。

■日時 5月24日(日)

午前9時から受付 午前9時30分出発、午後2時半ごろ解散予定

※雨天延期 5月31日(日)

■集合場所 紫波ふる里センター(産直)駐車場

■コース 隠れ切支丹歴史物語コース(5km)

■持ち物 昼食、水筒、敷物、軍手、雨具

■募集人数 25人程度

■参加費 500円(保険料含む)

■申込み・問合せ 5月21日(木)まで

佐比内山ひだの会(佐比内公民館内)

☎(674)26226

有線(05)73337

第32回東根山登山案内

町のシンボル東根山に登り、植物や野鳥の観察を行いながら自然の美しさを肌で感じてみませんか。出発前には、山開き行事が行われます。申し込みの上、登山に適した服装でお出かけください。

■日時・日程 6月6日(土)

7時40分〜受付開始、8時40分〜山開きと登山安全祈願、9時〜集団登山、11時30分〜昼食、午後1時30分〜下山・解散

※小雨決行、雨天中止

■集合場所 ラ・フランス温泉館交流プラザ前駐車場

■対象 小学生以上(小学校低学年以下は保護者同伴)

■参加費 大人(中学生以上)600円、小人(小学生)300円

※共に保険料、入湯料込み

■持ち物 昼食、雨具、帽子、軍手、着替え、水筒など

■申込み・問合せ 6月1日(月)まで

○水分公民館 ☎(673)8222

有線(02)3524

○ラ・フランス温泉館 ☎(673)8555

有線(02)3908

○中央公民館 ☎(672)3372

有線(01)2922

(当日の問合せ)ラ・フランス温泉館

町内名木めぐりツアー

紫波町観光案内人しや・ベールのガイドで、新緑の町内をバスでめぐってみませんか。

■日時 6月7日(日)

午前8時45分集合

午前9時〜午後3時50分

■集合場所 紫波中央駅

■参加費 1人3500円(昼食・保険料込)

■定員 30人(最少催行20人)

募集

栄養教室を開催します

町は、健康食の普及や郷土料理の伝承などの食育活動を行う「食生活改善推進員」を養成するため、栄養教室を開催します。健康食調理実習や健康づくりに関する講話などを行いますので、興味のある人は、申し込みの上、ご参加ください。

■日程 6月〜12月(全7回)

6月18日(木)、7月16日(木)

8月27日(木)、9月17日(木)

10月15日(木)、11月19日(木)

12月17日(木)

■時間 午前9時30分〜午後2時

■会場 旧保健センター

■対象・定員 食に関心があり、5回以上参加できる人 16人

■受講料 2000円(テキスト代として)

■申込み・問合せ 6月11日(木)まで

長寿健康課 健康推進室

☎(672)2111 内線1345

絵本の中のフッキング
季節の行事食

「手作り工房きくぱん」が提案する食育推進事業です。地元産食材を使って、絵本の中に出てくる食事やおやつなどを作ります。絵本の読み聞かせも行います。

■申込み・問合せ

紫波町観光案内人しや・ベール 久慈
☎090(5833)5950

眠っている不動産はありませんか

土地・建物の有効活用
等、ご相談賜ります

秘密厳守
相談・見積は無料

岩手県知事免許(1)第2440号・(公社)全日本不動産協会会員

(株)紫波中央不動産

〒028-3305 紫波町日詰字丸盛222-1(ソフトバンク紫波さん 隣り)

☎019-671-2161 紫波中央不動産 検索

医療保険適用
在宅マッサージ

無料 お試し体験
実施中!!



歩行が困難な方
身体にマヒがある方。不自由がある方
車椅子使用の方など...

お気軽にお電話ください。

紫波エリア担当 ☎090-3753-0594

マッサージのプロフェッショナルを目指すマッサージ師さん募集!

ご病気や障害・高齢等により自力で歩行通院が困難な方を対象にした在宅で安心して受けられる医療サービスです。

あん摩・マッサージ・指圧師の国家資格保持者が施術します。医師の同意書が必要です。(書類は治療院にあります)

利用料につきましては、ご加入いただいている保険によって変わりますのでご相談ください。

レイス治療院グループ
盛岡となん整骨院
盛岡市三本柳10地割17-53
TEL.フリーダイヤル

☎0120-213-222

特設人権相談会が
開かれます

人権についてお困りのことはありませんか。町人権擁護委員会による個別相談会が開かれます。相談内容が他の相談者に聞こえないよう、個室で開かれますので、お気軽にお出かけください。

■日時 6月3日(水) 午前10時〜午後3時

■会場 総合福祉センター 特設相談室 ■問合せ 紫波町社会福祉協議会 ☎672-3258 有線01-2105

夜のとしょかん 第5夜

日中に図書館を利用できない皆さんにも図書館を身近に感じてもらえるように、参加型トークイベントを開催します。**参加無料 申込不要**

- 日時 5月26日(火) 午後7時30分～8時30分
- 会場 紫波町図書館 一般フロア
- 内容・講師 「企業世話人セキヤんが語る経営のはなし」
関 洋一氏
- 定員 50人程度

■問合せ 紫波町図書館 ☎671-3746

図書館
からの
お知らせ

紫波町図書館
SHIWA PUBLIC LIBRARY

- 日時 6月21日(日)
午前10時～午後1時
- 会場 情報交流館 1階 キッチンスタジオ
- テーマ 父の日(パン屋さんごっこ)
読み聞かせ「あんぱんまん」
作…やなせたかし
- 対象・定員 5歳から小学校3年生まで
の子と保護者 10組(定員になり次第
締め切り)
- 参加費 1人 500円
- 持ち物 エプロン、三角巾、上履き
- 申込・問合せ 6月10日(水)まで
農林課 食育担当 ☎(672)2111
内線2241

お知らせ

行政手続条例を改正しました

国が行政手続法の一部を改正することに合わせ、町でも行政手続条例の一部を改正しましたので、主な内容についてお知らせします。

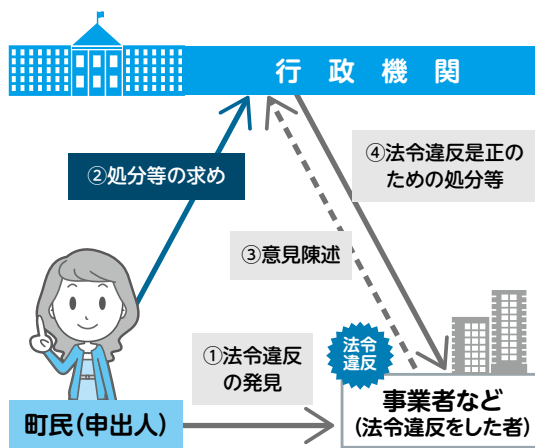
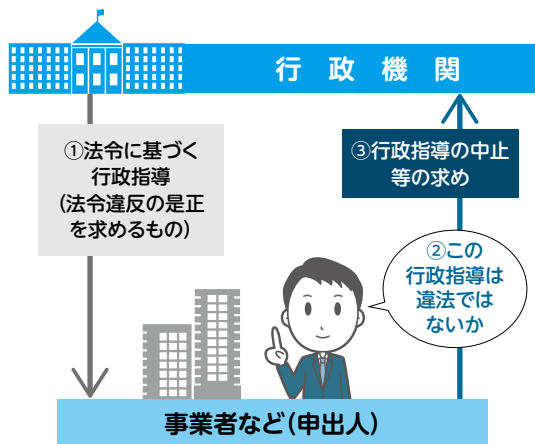
1 行政指導の中止等の求め (新設) 条例第34条の2

行政機関から法令に違反する行為の是正を求める行政指導を受けた業者などが、その行政指導が法令に違反していると考えられる場合には、行政指導の中止などを求める申し出をすることができるよう仕組みをつくりました。申し出を受けた行政機関は、必要な調査を行った結果、その行政指導が法令に違反している場合には、行政指導の中止等の措置を講じます。

2 処分等の求め (新設) 条例第34条の3

町民が、法令に違反する事実を発見した場合に、行政機関に対し、それを是正するための処分や行政指導を求めることができる仕組みをつくりました。申し出を受けた行政機関は、必要な調査を行った結果、必要があると認めるときには、その処分または行政指導を行います。

■問合せ 総務課 総務文書室
☎(672)2111 内線2341



日本三大杜氏南部杜氏による
全国蔵元フェスティバル
6/13(日) 18:30～21:00
定員80名 お一人様 **6,000円** (税込)
完全前売りチケット制
※定員になり次第締め切らせていただきます。
※宿泊の方はプラス6,000円となります。

■盛岡城跡公園前・盛岡駅西口・日詰商店街せせらぎ前・JR紫波中央駅からの送迎バスがあります。

紫波町小屋敷新在家90番地
☎019-673-8555
FAX 019-673-8556
ラ・フランス温泉館 検索
URL <http://www.lafrance.co.jp/>

ハダカのおつきあいで一だんらん。
La France
ラ・フランス温泉館

ワイナリーでお待ちしております
直売・試飲・工場見学ができます

お土産に
紫波の
ワインを

自園自醸ワイン 紫波
岩手県紫波町産葡萄100%のこだわりワイン
お問い合わせは県内酒販店・スーパー・百貨店にて

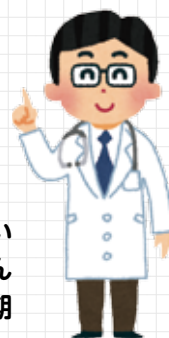
(株) 紫波フルーツパーク 紫波町遠山字松原 1-11 (道の駅紫波の裏手)
☎019-676-5301 <http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/> 紫波ワイン 検索

健康

受けよう!がん検診

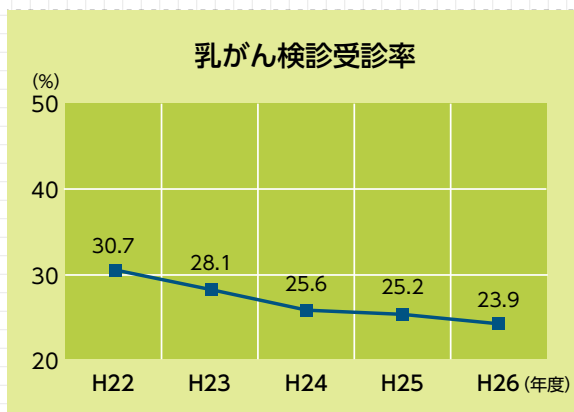
3回シリーズ 第3弾「乳がん検診」

～大切な人、自分のためにも必ず受けましょう～

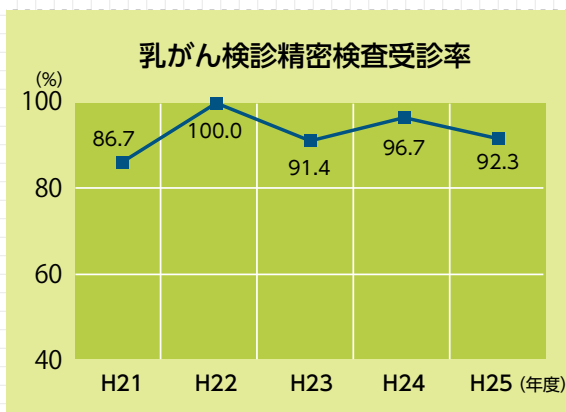


女性のかかるがんでも多いのが乳がんです。乳がんは、40～50代という比較的若い時期にピークがあることが大きな特徴で、壮年期の死亡の増加が目立っています。乳がんは早期発見で早期に治療を行えば9割以上は治る病気です。定期的に検診を受け、早期発見することが大切です。

〈町の状況〉



町の乳がん検診受診率は、年々減少しています。国の目標値である50%には届かない状況です。



「要精密検査」となっても精密検査を受けていない人もいます。町の乳がん検診で「要精密検査」となった人には、専門医療機関の受診をご案内しています。**要精密検査となった場合、必ず受診することが早期発見・早期治療につながります。**

インタビュー Cさん 60代 女性

乳がん検診は定期的に受けていました。

精密検査の結果が届いたときは、いつもの結果票とは違って、分厚い封筒が届いたので、とてもびっくりしました。全く自覚症状もなかったです。それでも、早くどうにかしなければいけないと思い、結果が届いてからすぐに病院を受診しました。結果は乳がんということでした。

手術を行うため、1週間入院しました。その後は1年間、抗がん剤と放射線治療のために通院し、今は半年ごとの経過観察を行っています。

初めは治療に対して不安もありましたが、医療スタッフの人たちがチームを組んで、支えてくださったので、安心して治療を行うことができました。

がんになってから、いろんな種類のがんがあることを知りました。そして、今ではがんと聞くと、とても身近に感じます。必要以上にがんを怖がらずに、早期に発見し、早期に治療することが大切だなと感じます。

あの時、検診を受けてよかったなと思いますし、「受けたほうがいいですよ!」と皆さんに伝えたいです。



〈乳がんの症状〉

硬いしこり、腫れ、血の混じった分泌液が出るなど

早期はほとんど自覚症状がありません。

〈検査方法〉マンモグラフィ・超音波検査

マンモグラフィ…病変の位置や広がり調べるために行われる乳腺専用のエックス線検査です。町では、40歳以上の女性を2年に1度(奇数歳のとき)対象としています。

超音波検査…乳房の表面に超音波を発生する機器を当てて、乳房内の病変の有無を調べる検査です。町では、30代の女性を2年に1度(奇数歳のとき)対象としています。超音波検査は事前の申し込みが必要です。

本年度の乳がん検診対象者には、5月中旬に個別案内を送付します。案内が届いた人はぜひお受けください。



福祉と健康
すこやか
情報室

自立支援医療を ご存知ですか？

■自立支援医療 (更生医療)とは

18歳以上の身体障害者が、その障害の程度を軽減したり、また障害の進行を防いだりすることが可能な場合に、その医療費の全てあるいは一部を助成する制度です。

■対象

18歳以上で身体障害者手帳を所持している肢体不自由者、視覚障害者、聴覚障害者、音声・言語・そしゃく機能障害者、内臓機能障害者(心臓、腎臓、小腸、肝臓機能障害に限る)、免疫機能障害者が対象。全部で9種類です。

(身体障害者手帳交付申請と自立支援医療費支給認定申請を同時に行うことが可能な場合もあります。)

※18歳未満の人の場合は、自立支援医療(育成医療)の対象です。

■支給対象の内容

- 診察
- 薬剤または治療材料の支給
- 医学的処置・手術やその他の治療・施術



- 訪問看護(在宅での療養上の管理、その療養に伴う世話や看護)
- 移送
- 費用

●自己負担については原則として医療費の1割負担です。世帯の所得水準などに応じて1月当たりの負担に上限額を設定します。また、入院時の食費については原則自己負担です。

■申請に必要なもの

- 医師の意見書(指定自立支援医療機関医師が作成したものに限る)
- 身体障害者手帳
- 保険証
- 印鑑

■申請場所

申請に必要なものを持参の上、役場福祉課で手続きをしてください。

からだよろこぶ ヘルシーレシピ

かに豆腐

長寿健康課 佐々木絵里子栄養士のレシピです



材料(4人分)



絹ごし豆腐……………1丁
カニ風味かまぼこ…4本
コーン(缶詰)…………40g
ネギ……………1/2本
ショウガ……………適宜
ニンニク……………適宜
ミツバ……………適宜

サラダ油……………大さじ1
☆水……………200cc
☆酒……………大さじ2
☆しょうゆ……………大さじ1
片栗粉……………大さじ1
水……………大さじ1

- 1 豆腐は大きめの乱切り、または角切りにする。
- 2 カニ風味かまぼこを適当な太さに裂く。
- 3 ショウガとニンニクは皮をむいてみじん切りにする。ネギは小口切りにする。
- 4 フライパンに油を熱し、ショウガとニンニクを炒める。
- 5 4の香りが出てきたら、ネギを加えてさっと炒め、☆の調味料を加える。

調味料を加える。

- 6 5が沸騰してきたら、いったん火を弱め、12を加える。
- 7 6をもう一度沸騰させ、水溶き片栗粉を回し入れ、大きくかき混ぜる。
- 8 さらにコーンを加えて全体を混ぜ、火を止める。
- 9 器に盛り付けたら、ミツバを飾る。

ポイント●ショウガやニンニクなど、香辛料を効かせることで、薄味でも食べやすくなります。ミツバの代わりにホウレンソウや枝豆を添えてもよいです

犬吠森念仏剣舞が県指定文化財に指定



長岡地区に伝わる犬吠森念仏剣舞が4月7日、県指定無形民俗文化財に指定されました。同剣舞は、大笠を振る踊りが特徴的な供養念仏の一種。保存会の阿部久知会長と、踊りを代々継承してきた庭元^{にわもと}の佐々木廣信さんは「昭和42年に保存会を立ち上げ、ようやく県指定を受けることができたうれしさと諸先輩への感謝の気持ちでいっぱいです。地元の子どもたちに少しでも踊りを伝えていこうと、昨年から毎週練習会を開いています。県指定を励みに、ますます精進してまいります」と思いを新たにしていました。同剣舞は、今年9月に野村胡堂・あらえびす記念館で行われるキッズフェスティバルや、11月にJ Aいわて中央パーフルパレスで行われる町郷土芸能祭で公演予定です。



中央公民館で佗美教育長(左)から認定書の伝達を受け、喜びの表情を見せた阿部会長(中央左)と佐々木さん(中央右)、お祝いに訪れた町芸能保存会の阿部王洋会長(右) (4月21日)

「あづまね街道桜並木」を目指して植樹

東根山の麓^{ふもと}の企業や店舗で組織されている「あづまねエリア交流連絡協議会」浅沼克男会長は「さくらの日」の3月27日、町道西部開拓線に面した紫波農園の敷地内にオオヤマザクラの苗木70本を植樹しました。地域の人たちの憩いとにぎわいの場づくりを目的に企画されたもので、地域の子どもたちや同協議会員など約50人が参加。古館小学校3年生の橋本翔^{かへもと}くんは「桜の植樹は初めてで楽しかった。きれいな桜になってほしい」と話し、浅沼会長は「子どもたちが大きくなったら、自分たちが植えた桜だと思いついてもらえれば」と木と子どもたちの健全な成長を願っていました。早ければ2年後に花が咲く予定です。



2区間500mにわたり、2年物の苗木を丁寧に植えた参加者たち

決意を胸に、頑張り誓う スポ少結団式

総合体育館で4月5日、紫波町スポーツ少年団(長谷川良久本部長)の結団式が行われ、町内の小中学生が所属する28チームのうち22チーム(約340人)が参加しました。保護者や指導者が見守る中、各スポーツ少年団が「みんなで力を合わせる」「1試合でも多く勝つ」「全国大会出場」などの目標を発表し、それぞれの高みに向け、練習に励むことを宣誓。長谷川本部長は「今日の決意と、仲間や周りの方々の支えを胸に、1年間頑張ってください」と子どもたちを激励しました。



それぞれの目標を、しっかりと自分の言葉で宣誓した子どもたち

陸上競技場で二中学生が奉仕活動



男子はブロックの撤去、女子はホースの巻き取り作業に精を出しました

紫波第二中学校（藤原美智雄校長）の全校生徒152人は4月17日、紫波運動公園の陸上競技場で、走路ラインテープを保護していたホースとブロックの撤去作業を行いました。この奉仕作業は今年で16年目。冬の間に雪や霜などでラインテープが浮いたりはげれたりしないように、秋には設置作業、春には撤去作業が行われています。1年生の川村幸大君は「ブロック運びは大変だったけど、みんなの役に立てると思うと頑張れました」とすがすがしい表情。（二財）体育協会の橋本晃事務局長は「職員が行えば1週間以上かかるところを、生徒の皆さんのおかげで短時間で終えることができました」と助かっています」と感謝していました。

詩と短歌を味わい
聖歌しのぶ碑前祭

聖歌の心を感じながら「たきび」や「くさもちべったん」などを歌う参加者

童謡「たきび」の作者として知られる名譽町民・異聖歌の42回目の命日に当たる4月24日、紫波運動公園内にある「水口」の詩碑前で、異聖歌碑前祭が行われました。町内外から60人ほどが集まり、写真を飾った碑前に酒と花、本を献じた後、参加者全員で、聖歌が作詞した短歌や童謡を味わい、その遺業に思いをはせました。聖歌の実兄の孫、福中恵美子さん（宮古市）は今年初めて参加し「こんなにたくさんの方々に集まってのんでいただき、聖歌さんとても喜んでいいると思います」と笑顔で語っていました。

先人の生き方を伝え残す
『日詰の先人録』発行

日詰地区先人顕彰会（内城弘隆会長）は3月12日、明治時代以降に同地区の発展に貢献した人物や、各方面で活躍した人物の経歴などをまとめた『日詰の先人録』を発刊しました。資料や文献調査、地域の方々からの聞き取りを行うなど、3年以上かけて作られた同書には、名譽町民・異聖歌、橋本善太を含む、各時代を懸命に生き抜いた190人の略歴などが紹介されています。内城会長は「取材をとおして、一人一人の先人と向き合い、それぞれの生き方や人生を深く知ることができました。この本が、先人や先祖を敬い、郷土愛をいっそう高めることに役立てばうれしいです」と発刊に込めた思いを語っていました。同書は、各地区公民館や図書館で閲覧できます。



同書を手に、思いを語った内城さん

町早起き野球大会、
今年も開幕

参加する6チーム（約130人）の代表として宣誓した横沢主将

紫波町早起き野球協会（作山秀一会長）は4月25日、総合体育館で大会の開会式を行いました。参加チームの選手など20人が参加する中、作山会長が「7月末まで続く大会なので、けがのないよう、最後まであきらめずに頑張ってください」とあいさつ。また、選手代表として長岡体協の横沢晋史主将が「最後のアウトコールがかかるまで、楽しく熱くプレーすることを誓います」と宣誓しました。この後行われた抽選により、リーグ戦の組み合わせが決まり、9月に行われる県大会の出場権をかけた熱戦の火ぶたが切られました。

100

A group of firefighters in formal dress uniforms, including peaked caps and epaulettes, are standing in a line. Two individuals in the foreground are facing each other, possibly in a presentation or inspection. The uniforms are dark with red and white stripes on the sleeves.

平成27年度紫波町消防団幹部辞令交付式が4月4日、ナックスホールで行われ、本部と各分団の幹部に辞令が渡されました。いずれも任期は4年。

新しく団長に就任した阿部秀夫さんは「消防団をまとめる重責を感じ、気持ち引き締まる思い。歴代団員が積み重ねてきた伝統を引き継ぎ、安全・安心な町をつくり上げていきたい。町民3万3千人の生命・身体・財産をあらゆる火災や災害から守るため、日夜努力することを誓います」と力強く決意表明しました。

子どもたちを見守る温かな通学路 古館・上町

「おはようございます」という子どもたちの元気な声と「行つてらっしゃい」「気をつけてね」という大人たちの温かい声が行き来するのは、朝7時台の上町地区。カーブが多く道幅の狭い道路が続くこの地区では、昨年1月から、上町地区の60歳以上の男性有志の集まり「上町かだる会」(戸塚蔵会長)による見守り活動が行われています。「楽しみながら地域の足しになることをしよう」と発足した同会の活動は、自由参加が原則。現在15人ほどが参加し、小学生、中学生、高校生などの通学を見守っています。

「活動を1年間続けたことで、当初はうつむいていた子も今では自分から元気にあいさつしてくれるようになりましたし、保護者からも安心の声が聞かれるようになりました」とうれしそうにほほえむのは、活動の発起人となった佐々木稔さん。メンバーの加藤孝雄さんと金澤宏志さんも「毎朝子どもたちとあいさつしていると、私たちも元気をもらっています。目には見えない地域のつながりが生まれているように感じています」とやりがいを語ります。



「ゾーン30」の啓発旗を持ちながら、子どもたちの登校を見守るメンバーの皆さん。家から持ち場まではごみ拾いも行っている(4月23日)

本年度からは、昨年11月から始まった「ゾーン30」(*)を周知するため、手作りの旗を持って活動しているほか、「地域に不審者が寄り付かない雰囲気をつくっていききたい」と下校時の見守りも開始。佐々木さんは「子どもたちが安心して暮らせる地域になればいいなと思っています。一緒に活動してくれる仲間も大募集中です」と活動の広がりを呼びかけています。

(※)ゾーン30とは、歩行者の安全を確保するため、一部の道路を30キロ制限にする交通安全対策

オガール通信

オガール地区には、オガールプラザとオガールベースの間に位置する「オガール東広場」、役場庁舎南側の「オガール西広場」、そして西端にあり築山で構成される「オガール大通公園」があります。

各広場に設置された屋外スタジオ(東屋)は、どなたでも利用でき、会合などで確保したい場合は、予約の上1時間100円で利用することが出来ます。東広場には、洗い場を備えた屋外スタジオがあり、バーベキューを楽しむことも出来ます。イベントなどでの全面利用は1日2160円で出来ます。

どの広場も、子どもたちが芝生で寝転んだり、はだして駆け回ったりする、居心地のいいスペースです。利用の際は、次に使う人が気持ちよく過ごせるよう、きれいに利用しましょう。

問合せ

情報交流館

企画課公民連携室

☎672-2918

☎672-2111

内線2290



メガネは認定眼鏡士の店でお選び下さい。

当店には **認定眼鏡士** が在籍しております

眼内レンズ挿入者におすすめ
遠近両用レンズ ホヤラックス パリオール

詳しくは Webで
<http://www.meakashi.com>
☎676-2838

銭形率次のあるさと藤崎町のメガネ店

眼鏡屋目明かし堂

有限会社 サトウ時計店
紫波町日詰字郡山駅209(日詰商店街・バス停前)

各眼科処方
箋承ります。

私のメガネは
「認定眼鏡士」に
作ってもらいました。



「認定眼鏡士」はメガネ関連
唯一の認定資格です。

相心館 ゆう美容室

前髪アリ派 前髪ナイ派

今の気分最優先させようかな!

メール会員になると、もっとお得な情報が
ゲットできます!携帯・スマホからアクセス!

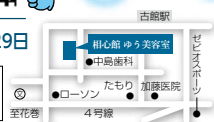
[定休日]
5月11日・17日・18日・25日・6月1日・8日・15日・21日・22日・29日

〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷6-32

TEL019-676-5825
E-mail yu@posh.jp

OPEN 8:40
CLOSE 18:30

美容室で
働く方募集中
興味のある方大歓迎
経験問いません





明治天皇の巡幸の際、休憩に立ち寄った金子家屋敷の跡に建てられた「明治天皇聖蹟」の碑。
現在は「日詰ふれあい広場」(平成5年に整備)として地域の方々に親しまれている。

町制施行60周年記念 シリーズ行ってみよう まちかど タイムスリップ

普段の何気ない風景の中で、町の歴史を物語っている近代史跡を訪ねるコーナーです。皆さんの身近な地域にも、今まで知らなかった町のストーリーがひっそりと眠っているかも!?

明治天皇聖蹟

日詰商店街の中心部にある「日詰ふれあい広場」。この広場の西側に、石柵で囲まれた大きな石碑があります。これは、明治9年と14年に行われた明治天皇巡幸の際、当時この辺りにあった金子七郎兵衛の屋敷が天皇のお休み所として指定されたことを残し伝えるため、昭和14年に金子家ゆかりの人々によって建てられたもの。同年、その碑は敷地と共に旧日詰町に寄贈され、以来、地域の方々が自由に憩う公園として親しまれています。

明治当時、金子家は江戸時代から続く質屋や金融業、味噌醤油の醸造などを手がける豪商でした。天皇巡幸に当たり、金子家の屋敷では、自宅や町内周辺から集めた書画や古器などの名品、珍宝などを屋敷内に飾ったほか、



水堀石は現在、盛岡八幡宮(盛岡市)の境内にある



昭和14年の落成式の様子

◀御巡幸の目印として屋敷前に掲げた「行在所」の看板(町教育委員会所蔵)

庭では奇岩「水堀石」に北上川で捕えた鱒を放ち、天皇の目を楽しませたといわれています。

金子家の末裔である木村晶典さん(写真・幾久屋呉服店店主)は「以前、このような御聖蹟は県内各地にありましたが、土地を維持できないなどの理由から、当時のまま残っているものは少なくなっているようです。ここが公園になり、往時のことを今に伝える石碑が残っていることは、とても意味のあることだと思います」と語ります。

緑がもえる季節、皆さんもふれあい広場に立ち寄ってみませんか。

【参考資料】『明治九年 岩手縣御巡幸録 完』岩手縣廳

『幾久屋金子家のこと』木村元三 など



所在地 ●
日詰字郡山駅210-7